

住まいの飾り職人“アトムリビンテック株式会社”の広報誌 [アトムニュース]

ATOMNEWS 222

2025 WINTER

222



古今東西
たてものがたり

葉山加地邸
今号のたてもの



KANAGU

kanagu-store.com

つかつてみると
なんだかうれしい
ここちいい



鉄瓶屋が作るスキレット 16cm ¥8,800 [税込]

TITANESS Tumbler Multiple (M) Capri Blue ¥34,100 [税込]
栓抜き『日食』¥2,497 [税込]

「tone」ice_pail ¥24,200 [税込]

すずがみ 13×13 ¥3,630 [税込]
KAGO - スクエア (L) ¥15,400 [税込]

- 3 アテナの道具箱 鎌倉彫職人 木内 小夜子さん 木内 史子さん
- 6 石の神さま仏さま 涅槃よいとこいつかはおいで
- 7 知つておきたい 物と素材のチカラ はしご
- 9 古今東西たてものがたり 神奈川県三浦郡葉山町 葉山加地邸
- 13 アトム商品インフォメーション スイッチオーブン納まり・シンクロ仕様組み合わせラック
- 15 ATOM's EYE 2025 秋の内覧会 in 大阪
- 17 切手で巡る世界の旅 ノーベル博士の暮らした美しいヴィラ
- 18 オフタイムの過ごし方

Cover Story



今号の古今東西たてものがたりで紹介するのは、神奈川県葉山町に併む「葉山・加地邸」。近代建築家・遠藤新が設計し、フランク・ロイド・ライトの様式を受け継ぐブレーリースタイル建築です。大谷石を用いた暖炉や柱、アプローチなど、細部にまで意匠が行き届き、自然と調和する併まいが魅力。平成29年には国の登録有形文化財に登録されました。現在は宿泊施設として往時の空気を体感できます。

Present



● 一翠堂「花文菓子皿」

JR鎌倉駅近く、小町通り沿いに併む「一翠堂」。木内小夜子さんと史子さん母娘が営む鎌倉彫の工房で、p3~5「アテナの道具箱」でも紹介中。そんな一翠堂より、素敵なお菓子皿が届きました。花をモチーフにした文様ですが、あえて「何の花」とは定めていません。理由は、季節を問わず使ってほしいから。盛り付けるお菓子で、四季折々の表情を添えることができます。鎌倉彫の魅力は、彫刻刀の跡（刀痕）をあえて残す独特の風合いにあります。漆の品格と、手彫りならではの躍动感が共存し、朴訥とした魅力で静かに生活に馴染む—— そんな一皿です。丈夫で軽く、大切にすれば一生ものになる鎌倉彫。あなたの暮らしに取り入れてみませんか？

【サイズ】約10.5cm×16.5cm 【販売価格】9,900円（税込）

アンケートにお答えいただいた方のなかから、抽選で3名様にプレゼントいたします。 www.atomlt.com/contact/an_anq_form-2
締め切り 2026年4月30日(木)

• 当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます





刀痕の美

古都・鎌倉。国内外の観光客で賑わう小町通りに鎌倉彫の店「一翠堂」がある。その店舗の一角が木内小夜子さん、史子さん母娘の作業場だ。

ともに父であり祖父である師・初代木内翠岳のもとで学び、二代目、三代目として制作に励んでいる。

「学生のときから家業を手伝うようになつて、自然にこの道に入りました」

と小夜子さん。史子さんも「生活の一部として、祖父や母が仕事をしている姿を見て育ちましたから」という。

鎌倉彫はその名のとおり鎌倉時代に、仏師が寺院の仏具を手掛けたのが始まり。

木彫り漆塗りで、彫刻刀の跡をあえて残すことでの独特の風合いをだす「刀痕」や、彫刻部分と地の部分のコントラストを際立たせる「乾口とり」と呼ばれる技法が特徴である。

「昔は、大胆でダイナミックな彫りでしたが、いまは繊細で丁寧な作品が多くなっています」

個性的な彫りの美しさと漆の織りなす味わい。それが観賞用としても日用品としても、長い歴史を重ねて愛されてきたのである。



彫と塗

鎌倉彫職人

木内 小夜子

SAYOKO KIUCHI

木内 史子

FUMIKO KIUCHI

昭和22年(1947年)鎌倉に生まれる。昭和45年(1970年)女子美術短期大学造形科彫塑専攻卒業。鎌倉彫一翠堂にて父・木内翠岳に師事。平成20年(2008年)一翠堂を継承。昭和52年(1977年)鎌倉彫創作展・県知事賞。平成元年(1989年)鎌倉彫創作展・創作大賞。

昭和52年(1977年)鎌倉に生まれる。平成11年(1999年)女子美術短期大学造形科彫塑専攻卒業。鎌倉彫一翠堂にて祖父・木内翠岳、母・木内小夜子に師事。平成16年(2004年)鎌倉彫創作展・鎌倉市長賞。平成17年(2005年)鎌倉彫創作展・大樹賞。平成30年(2018年)鎌倉彫創作展・鎌倉商工会議所会頭賞。



鎌倉彫は木地づくりから始まり、彫り、漆塗りまで、労力と時間のかかる作業の連続だ。木内さん母娘の一翠堂は、そのうちの「彫り」を専門とする。

「草花や唐草など古典的な文様にこだわらず、幾何学模様やアートからヒントを得た図柄も採りいれて、現代の暮らしになじむデザインを追求しています」と小夜子さん。

木地に使うのは北海道産の桂が最良とされる。桂は木目が細かく、緻密な彫刻を施すのに適しているからだ。小夜子さんが、いま彫っているのは茶道具の棗。

「まずは木地ありき。そこにはどんなデザインを加えるか。旅先で見た建築や絵画の想い出が、いつの間にか形になつたりします」

その傍らで史子さんは、料理や菓子などを取り分ける鉢々皿に取り組む。「使う人のことを考えて、どうしたら使いやすいか、どんなふうに使つてもらつたらいいかな、と考えながら彫っています」

ふたりの作業場には、彫刻刀で木地を削る細やかな音と、静かで穏やかな母娘の時間が流れている。

大学の校章

一翠堂では、茶道具をはじめ、茶托や

母娘の時間

皿、菓子鉢などの日用品をおもに制作している。注文があれば、お任せでデザインしたものを見せる仕事もあるが、ある日、意外な制作依頼が飛びこんできた。

神奈川大学の新キャンパスが、横浜みなとみらい地区に誕生予定というときだ。その竣工記念に鎌倉彫の「校章」を制作してほしいと頼まれた。新校舎は地上二十一階、地下一階のタワー・キャンパス。

「最上階にある貴賓室に、地元の工芸品を飾りたい」というお話をした

引き受けたものの期限は迫っていた。竣工に間に合わせるために大急ぎで木地を手配し、数枚のデザインを起こした。

彫りは母娘の共同作業で、毎日ひたすら作品づくりに没頭した。

「夢中になりすぎて、頸椎捻挫になってしまつたほど。痛くてくしゃみもできなくらいだったんですね」と小夜子さん。苦労して彫り上げた作品は直径六十セン

チ、厚さ五センチの大きな丸額だ。大学の校章の菊模様を透かし彫り、学名を浮き彫りにして仕上がった。

「地球をイメージした円形の額の真ん中に校章を置いて、その周りに波を表現した曲線を描きました」

発注から完成まで、およそ半年。苦闘の末にたどりついた重厚な作品であった。

— 伝統を継ぐ —

近年、伝統工芸の後継者難がつづいている。鎌倉彫もまた職人の数が減りつつあり、その魅力を理解する人も少なくなっている。

「いまは茶托もあまり使わないし100均でも手にはいつてしまう。でも

鎌倉彫は丈夫で軽く、百年は持つ一生もの。どんなシーンにも合うし、生活に彩りを添えてくれるものだと思います」

使いづければ漆の経年変化が面白く、

彫りの深浅しんせんが醸しだす味わいも楽しむことができる。「だから、使つき彫りにして仕上がった。

「地球をイメージした円形の額の真ん中に校章を置いて、その周りに波を表現した曲線を描きました」

発注から完成まで、およそ半年。苦闘の末にたどりついた重厚な作品であった。

— 伝統を継ぐ —

近年、伝統工芸の後継者難がつづいている。鎌倉彫もまた職人の数が減りつつあり、その魅力を理解する人も少なくなっている。

「いまは茶托もあまり使わないし100均でも手にはいつてしまう。でも

鎌倉彫は丈夫で軽く、百年は持つ一生もの。どんなシーンにも合うし、生活に彩りを添えてくれるものだと思います」

使いづければ漆の経年変化が面白く、



涅槃よいとこいつかはおいで

インド アジャンタ石窟群 第26窟 涅槃像



わたしは涅槃仏です。

長い間インドをまわって人々を救い
ようやく永遠の眠りにつきました。

でも、誰もが死んだらすぐ

涅槃に来られるわけではありません。

欲や煩悩があるうちは、

あなたは何度でも輪廻するのです。

つまり、煩悩があれば

あなたはずっと生まれ変わります。

それもある意味悪くないけど、

いつの日か、「そろそろ、いいか」と

思えるようになつたら

ぜひこの素晴らしい

涅槃の世界に来てくださいね。

お寺や神社の境内の片隅や道すがらにひっそりと立つ、
石の神さま・仏さま。時によつては、立派なお堂の中に祀られた
国宝の仏像よりも力強く、何かを語りかけてくれます。



文・写真 吉田さらさ

寺と神社の旅研究家。日本各地に取材し、石の神様、仏様の像の写真を撮って「お言葉」を考えるのがライフワーク。『明日がちょっと幸せになる お地蔵さまのことば』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)、『石仏・石の神を旅する』、『長崎の教会』(いずれもJTBパブリッシング)など、著書多数

涅槃像 [インド アジャンタ石窟群 第26窟]

アジャンタ石窟群はインドの中西部にある世界遺産。断崖沿いに掘られた30ほどの石窟内部に、壁画や石像があります。制作期間は紀元前1世紀から紀元後7世紀と長く、第26窟は最後期の傑作。美しい仏像や天女などのレリーフが見られます。この涅槃仏は全長約7メートル。

●オーランガバード（国内線空港がある街）からツアーバスで2時間ほど

世の中で長く生き続けている素材には、理由があるに違いありません。それをひもといてみましょう。

知っておきたい 物と素材のチカラ



持ち運べる階段、はしごは高いところにある物に手が届かないときに役立つ道具です

はしご(梯子)

ネアンデルタール人のはしご



弥生時代の高床式倉庫

家を建てるとき、はしごがなければ屋根の上に登れません。2本の縦棒(支柱)に足を置く横木を渡して作られた木製の道具、身近であり世界中で使われてきた道具、それがはしごです。

そして日本では弥生時代に穀物の保管のために高床式の倉庫が造られ、その入り口まで登るため、木で作られた階段状のはしごが使われていました。

日本の弥生時代

今から約6万4千年前、スペインのワ・パシエガの洞窟壁画のなかに、ネアンデルタール人によるはしごしき描画が見られます。

おそらく壁の高いところへ絵を描くのに使っていたのでしょうか。人類は古からはしごを使っていました

想像できます。

長ばしの登場

歴史を振り返ってみると、世界中の戦いではしごが使われてきました。たとえば中世のヨーロッパの城郭、中国の城壁、また日本の城も、城内に攻め入る際には長いはしごが不可欠だつたのです。

日本の戦国時代の兵器『行天橋』(けんげんばし)や忍者の道具として『結橋』(ゆうばし)

『飛び橋』(とびばし)

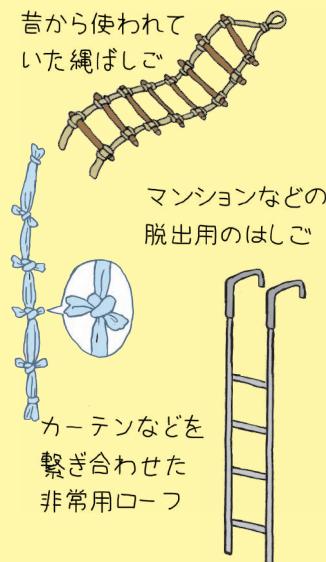
『巻橋』(まきばし)

などが使われていました。



現在では長ばしといえど、戦いではなく救助のための消防車や工事現場で使われるはしごが主になつてきています。素材も木製のはしごから持ち運びに便利な軽いアルミ製に変わつてきています。

江戸の火消し



非常時に役立つはしごたち

昔から使われていた縄ばしご、マンションなどの脱出用のはしご、カーテンなどを繋ぎ合わせた非常用ロープなど、様々なはしごが登場しました。青竹の支柱に横木を渡して作られた軽いはしごで屋根に登り火を消します。また火消しは屋根の上に乗り、燃えにくい刹子の消防服の上から水を被り、消火活動するほか、火事の延焼を防ぐために家を壊したりしていました。



現在、江戸の火消しの勇姿は正月の出初式において見ることができます。消防士のはしご乗りの演技がういなものでしょう。

ます。

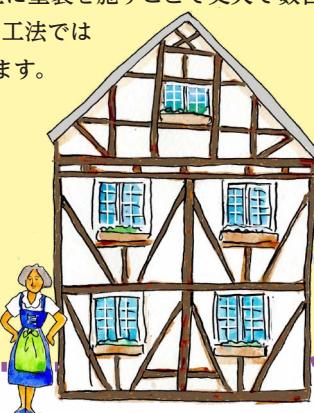
アルミ製のはしごや脚立は軽いことと、折りたためることで持ち運びの範囲が広がってきました。また自立して作業ができるといつ利点も持っています。

ナニガラに消防のはしご車などは、アルミニウム合金により幾重にも屈折・収納されたはしごを搭載。これを油圧とワイヤーで約40mまで引き伸ばし消火活動をすることができるのです。

世界建造物巡り

ドイツの木組の家、ファッハヴェルクハウスは、15~17世紀に多く造られました。造り方は、まず木組の柱や梁を組んでから、その隙間にレンガや石をはめ込みます。そこに土を合わせて壁を造っていきます。その上に塗装を施すことで丈夫で数百年も長持ちする建物にできるのです。この工法では多くの開放した窓も作ることができます。

ドイツ
木組の家
ファッハヴェルクハウス



塩浦 信太郎

信太工房主宰／カラクリ作家。博物館や科学館へのカラクリの貸し出し、ホテルなどからのオーダーによる作品制作、ほかにデパート各店での展示販売などを行っている

はしごを安全に使用するために

横棒の間隔
目安30~35cm

地面に着く部分の
安定を確保、滑りを止めて
移動しないようにする

はしごを立てる
安定した角度は
約70度

足元の安定

取材・文 倉田ひさし 撮影 大垣善昭

神奈川県三浦半島に位置し、高級別荘地として知られる葉山。御用邸のある町として有名で、江の島はもちろん晴れた日には伊豆半島の山々から遠く富士山まで望むことができる。「葉山加地邸」は近代建築の三大巨匠のひとり、フランク・ロイド・ライトの高弟であつた遠藤新による設計。ライトの作品を代表する建築様式で、平成二十九（二〇一七）年、国の有形文化財に登録された。

独自の建築美を展開

展望室からは、雄大に広がる相模湾が

一望できた。晴れていれば、伊豆大島も見える、という。

葉山の街を見下ろす山の中腹に建てられた加地邸は、一九二八（昭和三）年に竣工。自然と一体となつて溶けこみながら、すでに百年近い時を刻んでいる。

建主の加地利夫氏は、三井物産の初代ロンドン支店長であり、その後は重役や監査役などを歴任した人物。かつては別邸として使われ、加地氏も展望室から眺める景色を気にいり、多くの時間をそこで過ごしたといふ。

設計を手がけたのは、自由学園明日館講堂や甲子園ホテルなどを建築した遠藤新である。彼は、旧帝国ホテル建築で知られるフランク・ロイド・ライトの高弟。ライトから受けついだプレーリースタイ

ルと呼ばれる建築様式をさらに昇華させ、独自の建築美を展開した。

その特徴のひとつである大谷石が、正面やアプローチをはじめ、エントランス、主室の柱、暖炉などに使用され、訪問客をライト様式の世界へと導いてくれる。

六角形と直線の意匠

加地邸は一階のサロンを中心東側は子どもたちの寝室、西側にキッチンや食堂、テラスがあり、二階に書斎や夫妻の寝室、展望室が配されている。

一階のメインラウンジであるサロンは、ゆったりとした吹き抜け構造。六角形と直線を組み合わせた意匠や、大谷石の暖炉、市松模様をあしらった照明など、全

体が静謐な空気に包まれている。

サロンの南側にはサンルーム。太陽光を一日中浴びられるよう窓が広くとられ、



和のティストを感じる大谷石の手水鉢が置かれたピロティ



庭園から望む加地邸の全景。背後の山に溶けこむようなプレーリースタイルが特徴



ソファーやテーブルにライト様式の六角形がデザインされたサンルーム。一日中暖かな陽射しが降りそそぐように、太陽の動きに合わせて角度をつけた広い窓が設計されている

ライト様式を受けつぐ モダニズム建築



大谷石の暖炉が設えられた加地邸のメインラウンジであるサロン。修繕時は壁の漆喰の塗り直しやソファーの布地の張り替えがおこなわれ、建築当時の雰囲気がよみがえった

ライトが好んだ蝶の巣や雪の結晶にも見える六角の形が、ソファーやテーブルにあしらわれている。

さらに北側にあるのは、かつてのビリヤードルーム。現在はバー・ラウンジとして使われ、天井には煙草の煙を逃がす排気用のスリットが設置されている。大人の社交場として、来客とともに紫煙をくゆらせながら、お酒や会話を楽しんだのだろう。

二階の書斎は、加地氏のプライベートルーム。椅子に座つたとき、山の緑と空だけが視界に入るように計算され、腰板の高さが決められた。その隣の主寝室は、ロンドン時代に住んだ家の天井高に合わせてつくられ、落ち着きと解放感にあふれている。

そして、この建物のいちばん景色のいい場所にあるのが展望室だ。三面の開口部を持ち、窓から見える景色は窓枠の額縁効果によって、まさに一幅の絵画を思わせる。家の隅々にまで、遠藤の建築にかける想いが息づいているのだ。

家族の絆を考えた設計

遠藤が加地邸の設計にあたつて心がけたことは「全一」という哲学の表現であった。

それは建物にはじまり、建具、家具、



相模湾を望む展望室にライトデザイン「バレルチェア」が似合う



書斎と奥が主寝室。左隅の照明はライトデザイン「タリアセン3」

アトムの視点

建てられてから100年近く経つ現在でもほぼ竣工当時のままの加地邸。メンテナンスで何カ所か交換されている金物もありますが、ほぼ当時のままの金物が残されています。

2階の書斎と主寝室を仕切る引き分け戸の召し合せ部分に注目してみると、建具の木口面に凹凸の加工がされているだけでなく、取りつけられた左右の手掛けフックの形状にも凹凸があり、引戸を開めた際に左右の金物同士が上手く勘合して隙間が出ない工夫が施されています。ほかにも、ダイニングの開き網戸の丁番は珍しいキューブ型、窓の開き角度を調整できる金具も丸棒とネジで調整するものや、プレートに開けられた7つの穴で調整するものなど、デザイン性のある金物がつけられています。





邸内の各所に設置された遠藤新デザインによる照明器具。それぞれの場所に合わせ少しづつ表情が異なるペンダントライトがオリジナリティあふれる作品に仕上がっている

かつてのビリヤードルームにも大谷石の暖炉。戦後の一時期にGHOに接収されたのち、ビリヤード台は所在不明となつたが、いまでも往時のゲームの様子を偲ぶことができる

装飾、照明にいたるまで、すべてがひとつにまとまつて総合性の実現をめざすというもの。その考えにしたがつて、六角形をモチーフにした家具類や、各部屋に設けられた照明器具も、すべて遠藤式のデザインで統一されているのだ。

また、土地の高低差を利用して、水の流れのような動線を活かした。

ひとつは西側二階の主寝室から、ギャラリー脇の階段を下り、サロンへつづく流れ。一方、

東側一階の子ども部屋からは、吹き抜け対面にあるギャラリー脇の階段を下りて

サロンへと向かう流れ。このふたつの動線が、まるで湧きいする清水が流れ落ちるかのような立体感を演出している。

なにより遠藤は、家族がそれぞれ自分の好きな場所をつくり、その場所から家族みんなの表情や動きが分かるようになり深まるはずだ」と考えたのである。かくして加地邸は、家族の温もりが伝わる家となつた。

相続や老朽化の危機

加地邸は子孫が所有していたが、その後、相続や老朽化などの問題で意に沿わない改造や解体の危機にあつた。

そんなとき文化的に貴重な住宅建築を新しい家主に橋渡しする「住宅遺産トラ

スト」の仲介で現オーナーの武井雅子が購入。その後、国の有形文化財への登録や民泊新法の成立を受け、遠藤によるモダニズム建築を継承しつつ、リノベーションすることに。できる限りオリジナ

ルの姿を残しながら、地下にあつた使用人部屋をモダンな浴室に改修。かつての暮らしをそのまま体感できる宿泊施設に生まれ変わった。

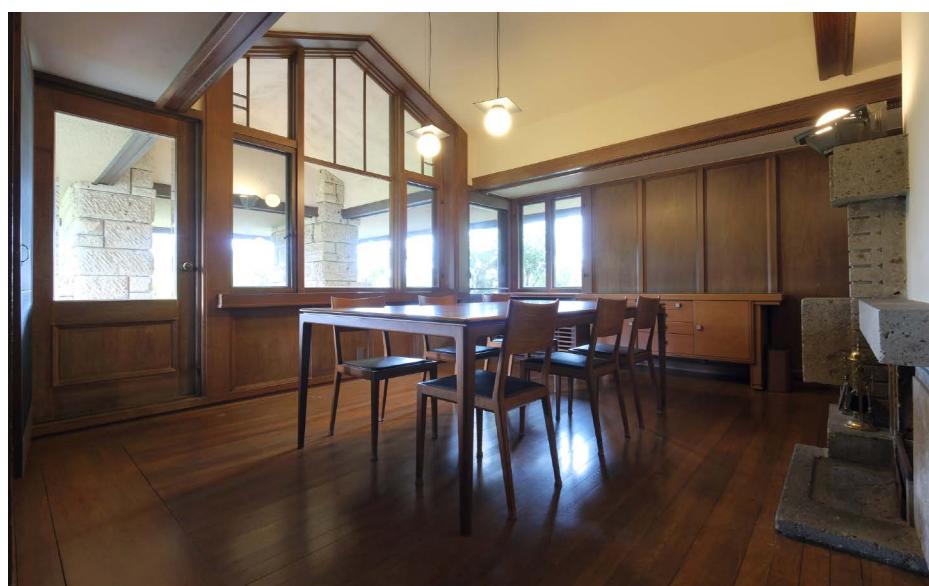
自然と建築の融合をめざした加地邸は、心休まるくつろぎの空間となつて、新しい命が吹きこまれたのだ。

邸内を散策後、サロンの椅子にそつと腰を下ろしてみる。遠藤新の世界につつまれて、ふと時の流れが止まつたような不思議な感覚が訪れてきた。



テラスの中央には揺らめく炎が美しいエタノール暖炉がある

六角形のモチーフを活かしたダイニングルーム。かつて使われていた椅子も背もたれが六角形であった



葉山加地邸

- 所在地：神奈川県三浦郡葉山町一色 1706
- TEL. 044-211-1711
- 一棟貸し（定員6名）2泊 ¥429,000～
＊料金は季節によって変動 ＊浴室は宿泊者のみ利用可
- ホームページ：<https://kachitei.link/>

毎日の暮らしに寄りそう アトム商品

アトムリビンテックは、「より快適に便利に」というニーズに対応した商品をお届けします

扉や壁面に取り付ける
組み合わせ自在、便利な小物収納



組み合わせラック

玄関などで使用するものや収納するもの、出かける際にいつも持っていくものなどを収納するのに便利な金具です。玄関収納やウォークインクローゼットの扉裏なども有効な収納スペースにできます。

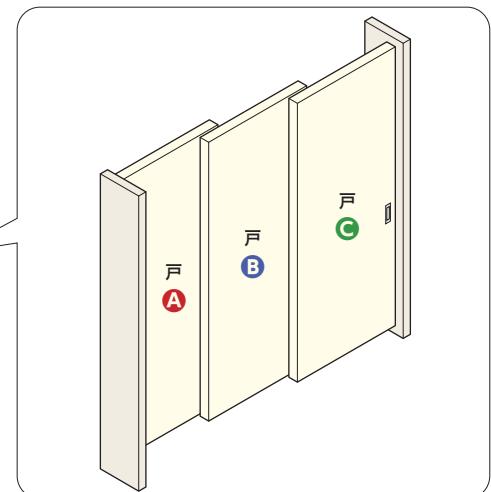
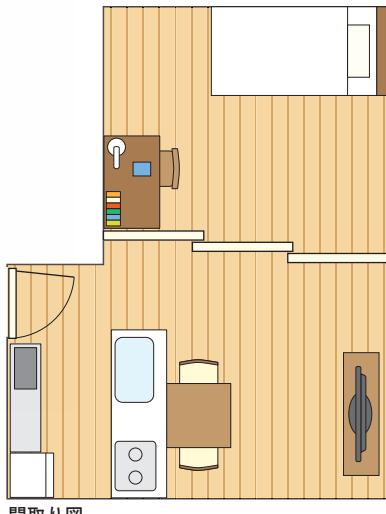
トレイに鍵やハンコなどを入れる、フックに小物を掛けるなど多様な使い方ができます。組み合わせ次第で、お出かけのスタイルに合わせた幅広い使い方ができます。



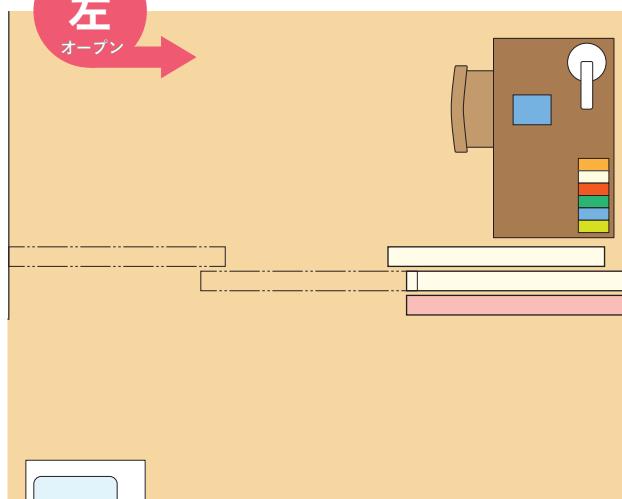
開ける方向をスイッチさせることができる 連動引戸金具に、シンクロ連動機能を追加

連動引戸金具 スイッチオープン納まり・ シンクロ仕様

開ける方向を入れ替えられる（スイッチさせる）連動引戸金具です。固定した戸が壁の代わりとなり、2枚の戸が連動して開閉する（シンクロ連動）引戸になります。右の戸を固定して「左オープン」、左の戸を固定して「右オープン」と、室内レイアウトに応じて切り替えることができます。また、戸だまりがない納まりでも、下レールなしで開閉することができます。



左
オープン

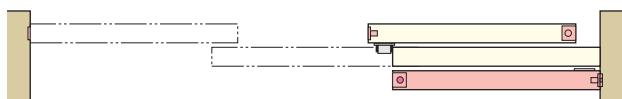


左オープンの操作方法

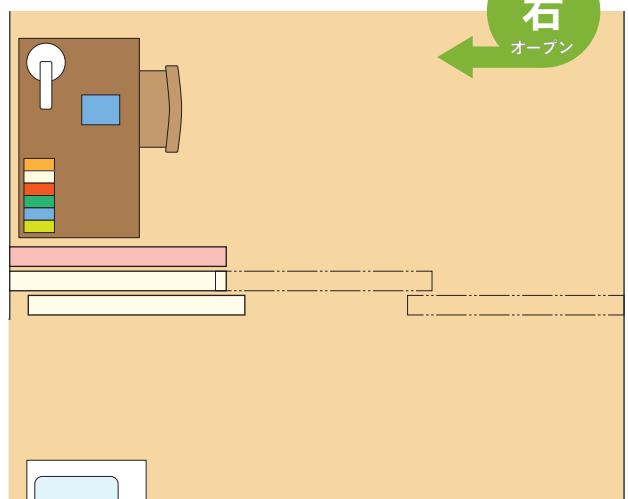
- 戸Cのみ、フランス落しを固定します
- 戸Aのセーフティースッパーロングを上げます



- 戸Cが固定されることで壁の代わりとなり、戸Aと戸Bが2枚連動引戸として左側を全開できます



右
オープン

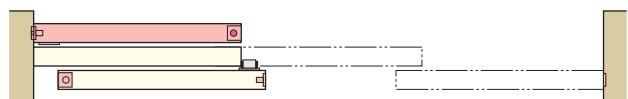


右オープンの操作方法

- 戸Aのみ、フランス落しを固定します
- 戸Cのセーフティースッパーロングを上げます



- 戸Aが固定されることで壁の代わりとなり、戸Bと戸Cが2枚連動引戸として右側を全開できます



こちらの商品は、アトムCSタワーおよびアトム住まいの金物ギャラリー大阪事業所にてご覧いただけます

去る11/13(木)～11/15(土)、アトム住まいの金物ギャラリー大阪にて「2025秋の内覧会in大阪」を開催いたしました。住まいをより快適にする住宅用内装金物を、建具や家具に取り付けた状態で幅広く展示し、ご覧いただきました。実際に商品に触れて動きや操作感が確認できるのは、リアル展示会ならではのことです。多くの方々にご来場いただき、ありがとうございました。

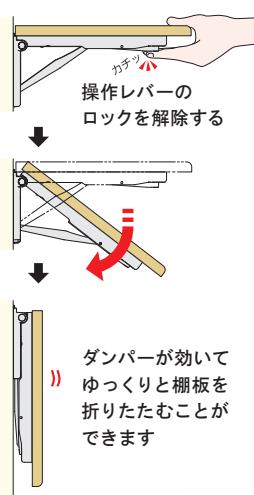


滑らかな動きで折りたたみできて操作もカンタン

ダンパー付き折りたたみ棚受け legarie(レガリエ)

ダンパーが内蔵されているので、握りやすく操作しやすいレバーを押すだけで、棚板をゆっくり折りたたむことができます。急な落下と、閉じるときの衝撃や騒音を防ぐことができ、安全に使用できることができます。

紹介動画 ▶



ベトナム最大級の建築系展示会 「VIETBUILD 2025」 に出展しました



6月25日(水)から29日(日)にかけて、ベトナム・ホーチミンで開催された建築系展示会「VIETBUILD 2025」に出展しました。今回で5回目の出展となり、会期中には500人を超える来場者がブースを訪れました。

ブース内では実際に商品をご購入される方も多く、とくに住宅の建築やリフォーム中の方々から展示商品に高い関心が集まりました。折戸・引戸金具に関して、以前はミニチュアでの展示だったのですが、今回は実寸大の折戸と引戸を展示。来場者に商品を体感していただけました。またスタッフの説明を熱心に聞いてくださった方が、他の商品も購入される場面も見られ、顔を合わせた対話の重要さを再認識しました。今回の展示を通じて、日本市場とベトナム市場のニーズの違いがより明確になり、多くの新たな発見がありました。リピーターの増加も見られ、ブランドへの信頼が着実に深まっていると実感しています。今後も現地での認知度向上を図り、ベトナム市場への取り組みをさらに強化していく予定です。



好評のペットくぐ~るにニュータイプが登場！

ペットくぐ~る 3

開き戸・引戸のどちらにも使え、やわらかく開いてペットの挟まりを防ぐ「ふたつ折れフラップ」が特徴のペットくぐ~るに、待望のニュータイプ「ペットくぐ~る3」が新登場！ フラップにロックが付き、ペットの出入りをしっかりと制御。さらにフレームをスリム化し、フラップにはシボ加工を施すことで、よりスタイリッシュで洗練されたデザインへと進化しました。



Enjoy your journey around the world through stamps.



1840年の誕生以来、世界中で発行されている切手。

その单片には各国の文化や自然、知と美の世界があふれています。

切手という小さな窓を開いて、一緒に世界を旅してみませんか？



2014年 イタリア発行

ノーベル博士の暮らした美しいヴィラ

ダイナマイトを発明したスウェーデンの化学者で実業家のアルフレッド・ノーベル。彼は長年、パリで暮らしていましたが、静かな研究生活を望んで、1891年、イタリア・リグーリア州サンレモにヴィラを購入しました。

地中海に面した、ヴィラには、海を見渡すガラス張りのベランダがあり、イスラムの幾何学模様で飾られたムーア様式の塔が付属しています。内装にこだわったノーベルはモダンな家具にエスニックなティストを加えました。中国風の居間、ポンペイ様式のフレスコ画で飾られた会議室などが現存しています。

1896年12月、ノーベル博士は脳溢血で倒れ、このヴィラで亡くなりました。その前年、彼はノーベル賞の創設を記した遺言書に署名しています。まさにノーベル賞が生まれた家もあるのですね。

その後、ヴィラはインペリア県の所有となり、博物館として公開されています。ヴィラを囲む6000平方メートルもの広大な公園には貴重な植物が豊かに茂り、博士の人生を振り返りながら散歩が楽しめそうです。



文 馬場 千枝 | フリーランスライター。切手愛好家。

Facebook上で「なでしこ切手倶楽部」を主宰。「かわいい、楽しい、美しい切手やおたよりで癒やされたい、あそびたい人たちの集う場」を提供している。著書『切手女子のかわいい収集BOOK』(PHP研究所)他 https://www.instagram.com/nadeshiko_kitae/

読者の声

毎号楽しみにしています。古い建物の味のある金物をアトムさんの視点から紹介している記事が好きです。〈愛知県 H・H様〉

旧神谷傳兵衛稻毛別荘の特集がとても面白かったです。欄間の意匠がワイン王らしいですね。アトムさんならではのディーテルに着目した写真もとてもよかったです。〈東京都 もぎなす様〉

銀器職人の記事はとても興味深く楽しませてもらいました。建築大工をしているので様々な職人さんの取り組みが刺激になっています。これからも様々な業種の職人さんの発掘をお願いします。〈神奈川県 茅ヶ崎マスター様〉

今まで、ずっとメールマガジンを配信していただいておりましたが、じっくり読んでみたのは実は初めてです… 表紙の東京タワーのデザインが目を引くほどに素晴らしいです。これから先の配信も、ちゃんと読もうと思います。鍛金の記事もとても良かったです。〈北海道 K・T様〉

銀器特集のような職人の世界をシリーズで取り上げていてほしいと思います。〈京都府 N・T様〉

東京タワーの下から見上げたイメージでスカーフをデザインしたというのは斬新で素敵なスカーフになっていますね。隠し文字も入っているとのことですが、残念ながら写真では確認できません。実物を手に取ってみたいものです。〈大阪府 K・J様〉

自分が知らないところを取り上げてもらって楽しく読んでいます。これからも楽しみにしています。〈愛知県 F・Y様〉

アトム社員がリレーでお届け オフタイムの過ごし方 vol.66



本宮 侑希

アトム商品取り扱い代理店への卸営業を担当

私の休日は6歳の息子と1歳の娘に、全力で振り回されています。息子は自転車が大好きで、最近ますます漕ぐスピードが上がってきました。ものはや「一緒に遊ぶ」というより、私が全力で追いかけている状況です。「遅いよ!」と笑いながら振り返る息子の姿に成長を感じつつ、同時に自分の体力の衰えを痛感します。数年前までは軽々と走れた距離なのに、今ではすぐに息が上がりつてしまします。毎週末、公園で子どもを追いかけながら「これはこれでいい運動だ」と自分に言い聞かせています。

そんななか、1歳の娘は歩き始めたばかりで、よちよち歩きで公園を探検し、気になるものを見つけてはすぐにしゃがみ込みます。お兄ちゃんのすることが気になつて、何でも真似をしたがる姿がかわいいです。兄がスピード勝負、妹が探索モードというダブル相手に、週末はなかなかハードです。家でも常ににぎやかで、静かな時間はほとんどありません。

それでも、夕方にみんなでお風呂に入る時間は、家族全員がほっと一息つける大切なひとときです。湯船の中で今日の出来事を話したり、子どもたちの笑い声を聞いたりしていると、一日の疲れがすっと抜けていきます。寝かしつけの時間になると、「今日は絶対に寝落ちしないぞ」と心に誓うのですが、気づけば子どももより先に寝ています。

特別なことは何もしていませんが、こうして家族と過ごす何気ない日々が、今の自分にとって何よりの幸せです。毎日が慌ただしく過ぎていきますが、子どもたちの成長を感じられるこの時間を、できるだけ大切にしていきたいと思っています。



週末、公園でふたりの子どもたちと遊び、笑い合うひとときは、かけがえのない宝物です。

編集後記

古今東西たてものがたりでご紹介させていただいた「葉山加地邸」は、多くのドラマや映画のロケ地として使用されていますが、最近ではNHKのドラマ『岸辺露伴は動かない』の岸辺露伴の家として知られています。私は放送時からこのドラマが大好きなので、取材時は「ここに露伴先生の机があった!」「泉くんが閉め出される玄関!」と内心では大興奮。さらに支配人の松橋さんにドラマ撮影の裏話を教えていただき、改めてドラマを見返したくなりました。

〈カキフライ〉

INFORMATION

ギャラリーショップKANAGUのオンラインストア 「KANAGU STORE」

つくり手のこだわりが詰まった金属の雑貨やインテリアを販売しております。



kanagu-store.com



個人情報の取り扱いについて

読者プレゼントにご応募いただいた皆さまの個人情報は、プレゼント発送のほか、商品情報や弊社個展の招待状等の発送に利用させていただく場合がございます。これらの発送停止をご希望される場合には、速やかに対応いたします。詳しくは弊社HPのプライバシーポリシーをご覧ください。



Atom Livintech アトムリビンテック株式会社

■本社／〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4 TEL.03-3876-0600(代表)
特販事業部 TEL.03-3876-0603 FAX.03-3876-8833
卸売事業部 TEL.03-3876-0602 FAX.03-3876-4435
■アトムCSタワー／〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5
アーバンスタイル事業部 TEL.03-3437-3673 FAX.03-3437-3565
亞吐夢金物館 TEL.03-3437-3440 FAX.03-3437-3565

■アトム住まいの金物ギャラリー大阪事業所／〒564-0052 大阪府吹田市広芝町18-5
TEL.06-6821-7281 FAX.06-6821-7282

■札幌営業所／〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西1丁目1番地 マルイト札幌ビル2階
TEL.011-281-3777 FAX.011-281-3778

■前橋営業所／〒371-0805 群馬県前橋市南町3-72-7
TEL.027-223-2651 FAX.027-223-2661

■広島営業所・C/Dセンター／〒733-0037 広島県広島市西区西観音町8-6
TEL.082-291-4235 FAX.082-291-4880



www.atomlt.com